

健康♪外来ニュース

胆石症

No. 17 令和2年9月15日

動物生薬として貴重な 胆石と胆汁

牛の胆石は牛黄(ゴオウ)として「日本薬局方」に載る生薬。強心(例えば救心)、鎮静(樋屋奇応丸)、解熱、血圧降下等に用いられます。

熊の胆汁は熊胆(ユウタン、別名クマノイ)と呼ばれる、北海道アイヌや東北マタギが熊から胆嚢を切り取り乾燥させた生薬。胃腸病、黄疸、熱病の消炎解熱などに用いられます。主成分は、現在、肝臓病治療薬として汎用されているウルソデオキシコール酸。ウルソとは、ラテン語の熊「ウルサス」に由来します。

黄門さまが「これが目に入らぬか」と悪者に突き付ける印籠は、薬籠とも呼ばれ、旅に出る時に救急用としてこれらの貴重な薬を入れて携行していました。

日本人の5~10%が持っている胆石

胃が痛むと思って受診したら胆石だった！よくあることです。

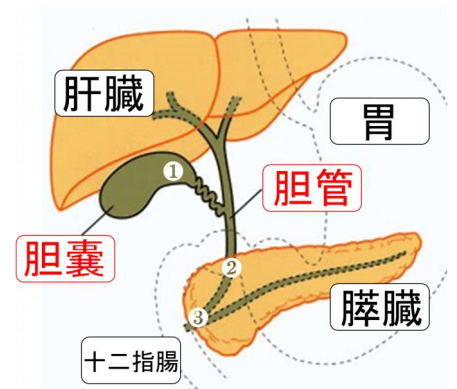
胆石には、胆汁中で胆汁酸、リン脂質とのバランスが崩れてコレステロールが溶けきれず結晶化してできるコレステロール胆石(70%)と、水溶性の抱合型ビリルビンが細菌の酵素作用で不溶性の非抱合型ビリルビンに変化して固まったビ

ルビン胆石(15%)、その他があります。胆石ができる場所は、①胆嚢80%、②胆管15%、肝臓5%です。

胆嚢は、肝臓で作られた胆汁を溜めて濃縮し、食物摂取に反応して収縮して、濃い胆汁を胆管を通して十二指腸へ送り出し、食物中の脂肪を溶かして膵臓酵素の働きを助け、小腸から吸収しやすくする役割をしています。

胆嚢に胆石があっても、90%は無症状で、痛み発作や胆嚢炎がおきるのは10%にすぎません。胆管の直径は約1cmですから、これより大きな胆石は胆管に嵌り込まないので痛みません。年に1~2回腹部超音波検査などで経過を見ます。

症状が出た胆嚢の胆石や、胆管の胆石とくに③膵管との合流部につまった胆石は、胆嚢炎、胆管炎、膵炎など重篤な病気を生じる危険性があるので、腹腔鏡下胆嚢摘出術や総胆管結石除去術などを速やかに行います。



胆石ができやすいのは5Fの人？

以前はForty(40歳代)のFatty(肥満)なFertile(多産)でFair(色白)なFemale(女性)に多いとされていましたが、最近では男性が増加しています。脂質異常症のために胆汁中コレステロール量が増えた状態や、胆嚢が十分に収縮せず胆汁が停滞する状態(肥満や妊娠で腹圧が上がる、急激なダイエットや高齢者で食事の量・回数が減るなど)では、胆石が生じやすくなります。



医療法人 祥佑会

藤田胃腸科病院

〒569-0086 高槻市松原町17-36

TEL 072-671-5916

FAX 072-671-5919

健康♪外来

水曜日 14:00~17:00(要予約)

担当：中嶋